



**Siemens Healthineers**

# 線量管理サポートプログラム



“被ばく線量の最適化”は管理されていますか？”

2020年4月より医療被ばくの線量管理・記録が義務化\*されました。

提供する線量管理サポートプログラムとは？

診断参考レベル(DRLs)に対応した検査プログラムの調整、適切な線量管理サポートを実施するプログラムです。X線CT装置、分子イメージング装置、血管撮影装置に対応しております。

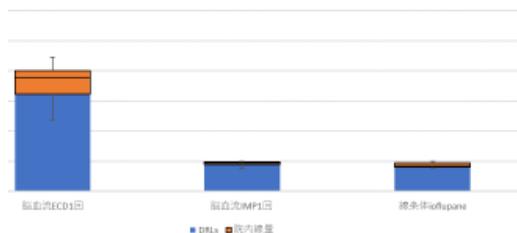


Fig.1 脳神経領域の国内 DRLs に対する院内投与量

適切な線量管理には、線量管理システムの機能を活用し、診断参考レベル(DRLs)に基づいたX線パラメータ設定・運用が必要です。

線量管理サポートプログラムでは、それぞれの画像診断装置における多角的なアプリケーションサポートを提供いたします。

# 線量管理プログラムサポート

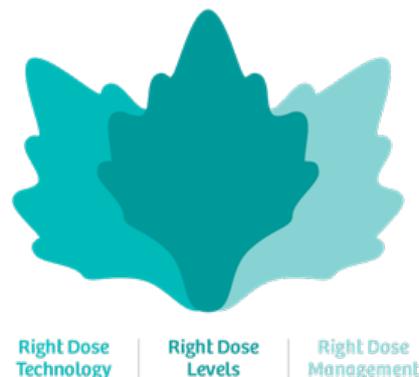
## X線CT装置

### ■ Right Dose Technologyのトレーニング

被ばく低減に有効な手段であるRight dose technology(CARE Dose4D ,CARE kV, Tin Filterなど)を理解し、最終的にはお客様自身で被ばく線量や画質に応じてプロトコルを調整、管理ができることを目指します。

### ■ teamplayなどの線量管理ソフトを使用したトレーニング

teamplayの記録情報から国内診断参考レベルに基づいた線量情報を提供することで、適切な線量管理をサポートします。



## 分子イメージング装置

### ■ teamplayの取扱説明

### ■ 核医学診断装置での線量記録のためのプロトコルサポート

線量管理システムであるteamplayの取り扱いを習得いただきながら、核医学診断装置の運用や設定をサポートするので、適切な線量記録を実施いただけます。

### ■ DRLsと比較した検査ごとの線量レポート、過去からの線量推移レポート

国内DRLsと比較して検査の現状や、具体的な改善目標を把握できます。また過去からの改善状況を把握可能です。

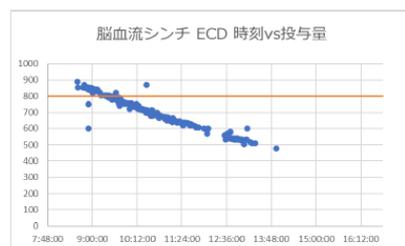


Fig.6 脳血流シンチ ECD の検査時刻ごとの投与量分布

レポート例

## 血管撮影装置

### ■ Siemens Healthineers所有のファントム、線量計を使用して測定

Siemens Healthineersが所有する校正された機材を用いて行うプログラムとなり、コストの削減につながります。

### ■ 検査プログラムの調整、オンサイトでの線量サポート

DRLsに対応した検査プログラムの調整、オンサイトでの線量サポートを行い、最適な画像をご提供いたします。

### ■ 測定レポートの提供

測定を実施した後は、Siemens Healthineersから線量測定結果を証明する測定レポートをお渡しいたします。



シーメンスヘルスケア株式会社

〒141-8644

東京都品川区大崎1-11-1ゲートシティ大崎ウエストタワー

[www.siemens-healthineers.com/jpl](http://www.siemens-healthineers.com/jpl)

本トレーニングに関するお問い合わせは担当営業または、カスタマーケアセンター(0120-041-387)までご連絡ください。

仕様は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。  
BD\_20099